

グレート・ソロイスト
〈Great Soloist〉シリーズ

ATÉA QUINTET

アテア・クインテット～橋本杏奈&フレンズ

2026 6.27(土)

17:00開演 (16:15開場)

青山音楽記念館
バロックザール

A t é a
「光をもたらす」木管五重奏の調べ —
英国きっての精鋭アンサンブルが聴かせる、
薫り高き伝統と格式

アレーナ・ワレンティン(フルート)
Alena Walentin (Flute)

フィリップ・ハワース(オーボエ)
Philip Haworth (Oboe)

アンナ・ハシモト(クラリネット)
Anna Hashimoto (Clarinet)

アシュリー・マイヤル(ファゴット)
Ashley Myall (Bassoon)

クリス・ビーグルス(ホルン)
Chris Beagles (Horn)

ATÉA QUINTET

グスターヴ・ホルスト: 木管五重奏曲 変イ長調 op.14
ジャン・フランセ: 木管四重奏曲 (Fl, Ob, Cl, Fg)
マイク・マウアー: 「ダンス組曲」より2つのダンス
オット・モーテンセン: クインテット(木管五重奏曲)
アントン・ライヒャ: アンダンテ・アリオーソとアダージョ
(イングリッシュ・ホルンのための)
ヴァレリー・コールマン: ツィガーヌ

入場料

一般5,000円(全指定席・税込)

チケット発売: 2026年1月29日(木) 12:00より

※チケット発売初日はバロックザール・オンラインチケットのみ取り扱い。
※翌日以降に残席がある場合は窓口販売あり。
※本公演はお電話での取り扱いがございませんので予めご了承ください。

当日学生券1,500円(全指定席・税込) ※要学生証

※公演当日に残席がある場合は、開場時間よりバロックザール窓口で販売します。
お電話またはHPにて発売情報をご確認の上、お越しください。
(事前の電話予約は出来ません。)

チケット購入方法

バロックザール・オンラインチケットにて販売 ※オンライン購入には会員登録が必要です。

お問い合わせ 青山音楽記念館 バロックザール
Tel.075-393-0011 受付=9:30~18:00(月・火/休館)
主催 公益財団法人青山音楽財団



※やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。
※未就学児のご入場はご遠慮ください。
※一度のお申込みにつき購入いただけるチケット枚数は4枚までとさせていただきます。
※お問い合わせいただいたチケットのキャンセル・変更等はいたしかねます。予めご了承ください。
※会場での録音・録画・写真撮影は固くお断りします。
※当公演のチケットは「特定興行入場券」です。定価を超える金額での転売は禁止されています。
※感染症対策のため咳エチケットにご協力ください。

この共鳴の組み合わせは、それぞれの楽器の特徴を際立たせ、卓越した技術力の高さを証明した —「Dorset Echo」紙

色彩溢れる音色と驚異的テクニックで10代から国際舞台で活躍する日本人クラリネット奏者の橋本杏奈さんが英国王立音楽院からの気鋭の仲間と2009年に結成した「アテア・クインテット」がバロックザールに初登場。2015年、カール・ニールセン国際室内楽コンクールで第3位と現代音楽特別賞のダブル受賞の快挙を達成した実力派精鋭集団です。国際的に高い評価を受けるソリスト級の5人による極上の木管五重奏をお聴き逃しなく！

■アテア・クインテット Atéa Quintet

現在、英国で最も注目され国際的に活躍している木管五重奏団。2009年に英国王立音楽院にて結成。メンバー各人が在学中に多くの受賞歴を持ち、英国内外の主要オーケストラで客演を務めている。2013年には、ムラダ・ブラハ音楽祭に招かれチェコ各地で演奏。英国では、チェルトナム、ケンブリッジ、ブライトン、レイクディストリクト、その他各地の主要音楽祭に出演。王立バーミンガム音楽院のアンサンブル・イン・レジデンス、またパーセル音楽院のクインテット・イン・レジデンスとして、両音楽院にて指導と演奏活動を行い、優秀な学生を育成している。2015年にデンマークで開催されたカール・ニールセン国際室内楽コンクールで二つの賞を受賞（第3位とコンクール委嘱作品のベストパフォーマンス賞）。これを機にデンマーク他での演奏活動を開始する。英国では、カークマン・コンサートソサイエティ、及び、タネル・トラストのアーティストに選ばれ、ロンドンのウイグモア・ホール、セント・マーティン・イン・ザ・フィールド、セント・ジョンズ・スミス・スクエアや、マンチェスターのブリッジウォーター・ホール等多くの主要会場にて演奏、BBCのFMラジオ等にも出演する。新曲の初演も積極的に手がけ、現代音楽は英国の作品と併せて彼等の得意分野でもある。これまで2枚のCDをリリース、好評を得ている。

<https://www.ateaquintet.com>



Atéa Quintet



Alena Walentin



Anna Hashimoto



Philip Haworth



Ashley Myall



Chris Beagles

アレーナ・ワレンティン(フルート) Alena Walentin (Flute)

最も多才な若手フルート奏者の一人。英国フルート協会コンクール、ドイツのフリードリヒ・クーラウ国際フルートコンクールでそれぞれ第1位を獲得するほか受賞多数。ロイヤル・オペラ・ハウス管、アイスランド響、フィルハーモニア管、ハレ管、ロンドン・モーツァルト・プレイヤーズ、ムジカ・エテルナ、BBCスコティッシュ響、BBCウェールズ・ナショナル管、ロイヤル・ノーザン・シンフォニアなどに客演するほか、5つの音楽大学で教鞭をとり、欧州、アジアなどでマスタークラスを行う。

アンナ・ハシモト(クラリネット) Anna Hashimoto (Clarinet)

ヤング・クラリネットリスト・コンクール(2003年・東京)で優勝した後、15歳でイギリス室内管と共演し協奏曲デビュー。2009年にカルリーノ(イタリア)、2010年にコルトレイク(ベルギー)の国際クラリネット・コンクールで優勝。以降、ルツェルン音楽祭を含む数多くのリサイタルを開催。日本フィル、新日本フィルほか日本の楽団、C. ミヨソフやM. プラビンス、V. アシュケナージなど巨匠指揮者と共演。BBC響、ロンドン・フィルのほか英国を代表するオーケストラに客演。

フィリップ・ハワース(オーボエ) Philip Haworth (Oboe)

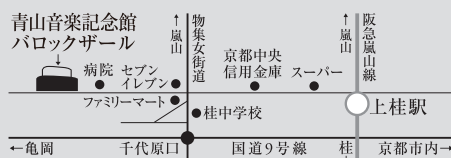
英国王立北部音楽大学(RNCM)で在学中にイヴリン・ロスウェル・オーボエ賞など受賞多数。その後、王立音楽大学(RCM)で音楽修士号を取得。ジュニア・ギルドホール音楽演劇学校のオーボエ指導者に任命され、今日の若き才能の育成に携わる。現代音楽グループ『ライオット・アンサンブル』のメンバー。英国、ヨーロッパ、その他で活動し国際的なツアーを行っている。BBCフィル、ラップランド室内管(フィンランド)、ハレ管、イギリス室内管などに客演。

アシュリー・マイヤル(ファゴット) Ashley Myall (Bassoon)

ロンドンを拠点とし、スコティッシュ・オペラ、アカデミー室内管、ロンドン・コンテンポラリー・オーケストラやその他、多数の楽団に客演。ブリテン・シンフォニアやウイグモア・ホール・ラーニングでのアウトリーチ・プログラムの主導に携わっており、英国全土で木管室内楽コースの指導を定期的に行う。BBCプロムスでのロンドン・コンテンポラリー・オーケストラおよびバラオーケストラとの共演、また、Sky Artsのドキュメンタリーのためのバラオーケストラとの録音などで活躍。

クリス・ビーグルス(ホルン) Chris Beagles (Horn)

ソロではシュトラウスやモーツァルトの協奏曲をレパートリーとしており、オーケストラにおいては、フィルハーモニア管、ロイヤル・フィル、スウェーデン放送響に客演。また、現代音楽では、ロンドン・シンフォニエッタやバーミンガム現代音楽グループの公演にも出演。これまでにいくつかのミュージカル作品のオーケストラ・メンバーを務めており、その中には『レ・ミゼラブル』の英国および国際ツアーでの5年間、その他『ミス・サイゴン』、『オリバー!』、『王様と私』に出演。



阪急電車嵐山線「上桂」駅下車西へ300メートル
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

バロックザール
Barocksaal
京都 青山音楽記念館

お問い合わせ: tel. 075-393-0011 9:30~18:00 月・火・休館
〒615-8282 京都市西京区松尾大町9-1 <https://barocksaal.com/>